

令和8年3月 勝浦市議会定例会一般質問順序表 【令和8年3月5日(木)】

順序	通告時間	質問者	質問事項	質問要旨
1	60分	鈴木克己	1. 高齢者への生活支援、買い物困難者に対する対策について	(1) 高齢者タクシー利用助成の状況と今後の拡充についての考えを伺う。
				(2) 高齢者が抱える買い物などの課題解決に対しこれまでどのような対応がなされ実践されているか、移動スーパーなどの具体例を挙げての現状を伺う。同時に今後の拡充方針についても伺う。
				(3) 高齢者や生活弱者に対する移動手段の充実を図るためのデマンドタクシー運行の現状と今後の拡充計画について伺う。
				(4) 地域と連携した要配慮者等の避難支援体制の現状について伺う。
			2. 障がい者の自立に向けた取り組みへの対策について	(1) 障がい者が自立し、生きがいを持って生活できる環境づくりの中で、特に就労支援についてどのような取り組みがされているのか伺う。
				(2) 一般的な就労が難しい障害のある方に対する、働ける場所の確保や就労支援などのサポートはどのように行われているか伺う。
(3) 近隣市では、特例子会社が設立されており、軽度な障がい者の就業先となっている。このような特例子会社を勝浦市内に誘致することにより、就業機会の確保と共に企業の誘致にもつながることから、小学校空き校舎の活用も含め、積極的に対応しては如何かと思うが、見解を伺う。				
2	60分	戸部 薫	1. 本市の学校教育についての課題、及び解決の方策について	学校は、何よりも安全・安心が保障され、一人ひとりの子どもたちが大切にされる場でなければならないと思います。そうした学校という場で学級担任がいないことなどが起きては、子どもたちや保護者にとって大きな不安となる。 また、「不登校」の子どもたちが年々増え続けていると報道されている事や、個別の支援が必要な子どもの増加、教職員の長時間勤務問題など、学校教育を取り巻く環境には、厳しいものがあると思うことから、本市の学校教育について、今日時点での解決すべき課題、及び解決の方策等についての考えを伺う。
				2. 教育環境、教育施設・設備の充実について
			(2) 不登校の児童・生徒数の増減、及び対策について	
			(3) 特別教室のエアコン(冷暖房設備)の設置状況について	
			(4) 給食費無料以外での教育費の保護者負担の軽減について	
			(5) 就学援助について	

順序	通告時間	質問者	質問事項	質問要旨
3	60分	岩瀬 清	1. 勝浦市の農政について	<p>(1)全国的に、農業従事者の高齢化や後継者の減少が深刻な社会問題になっている。又、有害鳥獣対策など勝浦市に於いても同様であると考え。更に、遊休農地や耕作放棄地などについて、今後、行政としてどの様に対処していくのか伺う。</p> <p>ア. 昨年度、市内各地区ごとに2回開催された農地の地域計画の内容が、市のホームページに掲載されているが勝浦市の今後の取り組みを伺う。</p> <p>イ. 現在、圃場整備中の地区の地域計画は、今後どの様に進めていくのか伺う。</p> <p>ウ. 勝浦市に限らず近隣自治体では、毎年、有害鳥獣駆除に相当な予算を費やしていると思われるが、その原因のひとつとして遊休農地や耕作放棄地が、有害鳥獣の住処と化していると思われるが市としての対処を伺う。</p> <p>エ. 勝浦市では、遊休農地や耕作放棄地などの現状把握はされているか伺う。</p> <p>オ. 昨年、改正された「農業振興地域の整備に関する法律」に於いて、勝浦市における農業振興地域を伺う。</p> <p>カ. 現在、東京などの高層マンションや北海道のリゾート地などが、中国などの外国資本で購入や転売され、不動産価格の上昇要因との報道を目にしたが、勝浦市では近年メディアで100年猛暑日がない街と何度も取り上げられたが、宅地は勿論のこと田畑などの不動産が投機目的などにならないように、勝浦市独自の条例の制定を検討するか伺う。</p> <p>キ. 勝浦市では人口減少対策として移住定住を進めているが、移住定住を考える人の中には家庭菜園を目的に考える人も多いのではと推察する。そこで考えるのが農地転用などの地目変更であるが、勝浦市では直近5年間で白地地域も含め農地転用があったか伺う。</p>
			2. 勝浦市の教育行政について	<p>(1)今年度当初予算に計上されていた、中高生海外研修助成事業について実施内容等を伺う。</p> <p>ア. この事業の当初予算は225万円でしたが不足は生じなかったか伺う。</p> <p>イ. 今回の研修で何か問題点はなかったか伺う。</p> <p>ウ. 次年度の実施予定を伺う。</p>
4	60分	狩野 光一	1. 市営漁港の管理について	(1)施設の耐用年数と老朽化に対する認識
				(2)管理の方法と頻度
				(3)老朽化に対する今後の対応方針
			2. 令和7年度の新しい取り組みについて	(1)市営駐車場有料化の成果と評価
(2)こども未来応援課創設の成果と評価				
(3)中高生海外研修助成事業の成果と評価				